

環境・農水常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和3年11月10日（水）

2 調査の概要

(1) 志賀町漁業協同組合（滋賀県大津市和邇中浜）

志賀町漁業協同組合は南北19kmにわたる湖岸の沖合に、県内最多となる15統のえり定置網を有しており、そのえり定置網漁などで稚鮎を捕獲し、稚鮎の出荷シェアについても県内有数となっている。

琵琶湖漁業では漁業者の高齢化と減少が進み、担い手の確保と定着が重要な課題となっている中、志賀町漁業協同組合は「人づくり」に熱心に取り組んでおり、担い手の就業と定着がなされている。

ついでに、志賀町漁業協同組合を訪問し、琵琶湖の漁業について調査を行うとともに、志賀町漁業協同組合の方々と、「担い手育成と今後の漁業について」をテーマとして意見交換を行う県民参画委員会を実施した。

